

太田川流域下水道東部浄化センター消化ガス発電事業

提案書評価基準

(最優秀提案者決定に関する基準)

平成 29 年 6 月

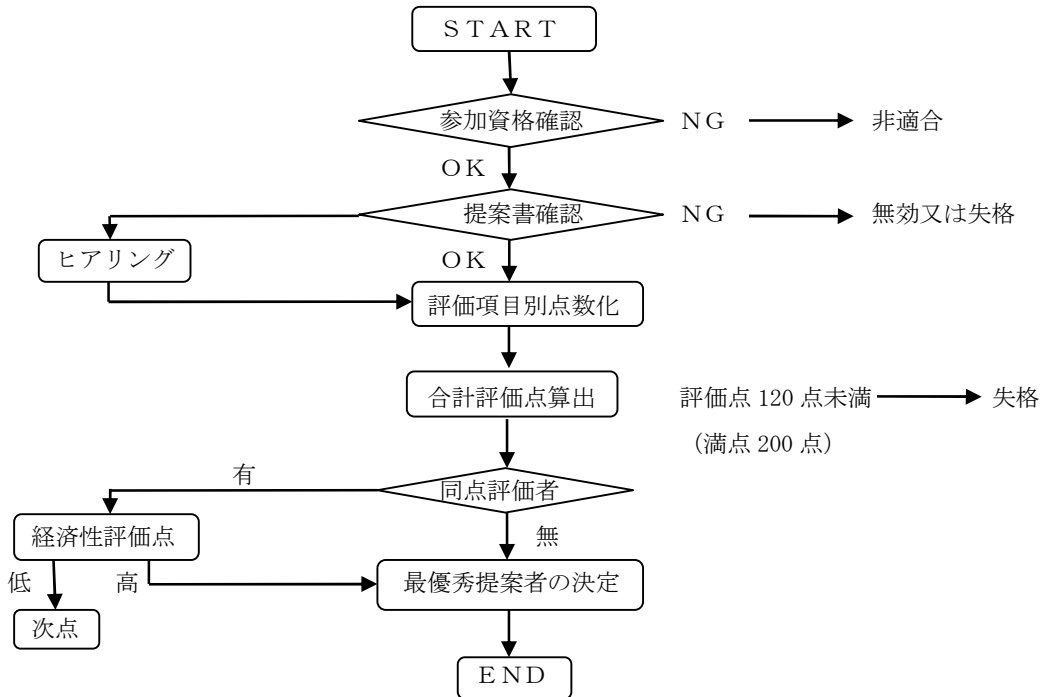
広 島 県

太田川流域下水道東部浄化センター消化ガス発電事業 提案書評価基準

本提案書評価基準は、「太田川流域下水道東部浄化センター消化ガス発電事業（以下「本事業」という。）」公募型プロポーザルにおける最優秀提案者の決定にあたって実施する評価の方法と基準を定めたものである。

1. 最優秀提案者決定の手順

最優秀提案者決定の手順は以下のとおりとする。



2. 提案書の評価項目の算定

県は、公募型プロポーザルに参加する者（以下「応募者」という。）から提出される提案書について、条件規定書に定めた要求水準等を満たしていることを確認するとともに、「安定的な事業運営に関する事項」、「事業実施に関する事項」、「社会的要請に関する事項」及び「経済性に関する事項」について評価を行う。提案が条件規定書等を満たしていない場合、又は評価点が120点に満たない場合は、当該応募者の提案は失格とする。

県は提案書の内容についてヒアリングを行う。このヒアリングは提案内容の評価を行うものではなく、内容を確認するために行うものであり、新たな提案は認めない。

3. 評価点の算定と最優秀提案者の決定

県は、評価点が最も高い応募者を最優秀提案者として決定し、その者を受託候補者とする。なお、評価点の最も高い応募者が2者以上あるときは、経済性に関する事項の評価点が高い者を受託候補者とするが、さらにこれも同点の場合は、くじ引きにより決定する。

$$\text{評価点} = \text{標準点} + \text{加算点}$$

※標準点は条件規定書等を満たす場合に標準点を与える。標準点は100点とする。

※加算点は提案書の内容に応じ加算点を与える。加算点の配点は100点とする。

4. 加算点の算定方法

4-1. 評価方針

本事業は 20 年間にわたる長期の事業であることから、経済性に関する事項のみでなく、安定的な事業運営に関する事項や事業実施に関する事項、社会的要請に関する事項も考慮し、評価する。

4-2. 提案書の評価項目別の評価内容、配点及び評価基準

提案書の評価項目別の評価内容、評価対象様式、配点及び評価基準は、表 2 のとおりとする。なお、評価項目に対する評価対象様式以外の様式の内容については当該評価項目の評価対象としない。得点化方法は表 1 に示す 3 段階方法を基本とする。

表 1 評価別得点方法

評価	得点	判断基準
A	満点	提案内容が特に優れている。
B	半時点	提案内容が優れている。
C	0点	上記以外

ただし、事業計画の項目は満点、3/4点、半時点、0点の4段階で評価する。

4-3. 安定的な事業運営に関する事項の評価方法

経営状況については、応募者（共同企業体の場合は代表企業（共同企業体を構成する企業（以下「構成員」という。）の中から応募者を代表し、県との交渉窓口となる企業をいう。以下同じ。))の経常利益の黒字期間により経営の安定性を評価する。

類似業務の実績については、下水処理場における応募者（構成員）の消化ガス発電施設を施工した実績数により施設の安定性を評価する。

4-4. 社会的要請に関する事項の算定方法

再生可能エネルギーによる売電量により、エネルギーの有効利用及びCO2削減効果を次の算定式により得点化する。

$$\text{評価点} = \text{配点} \times \frac{\text{当該応募者の 20 年間の売電量}}{\text{各提案のうち 20 年間の売電量の最大値}}$$

（評価点は小数第 2 位四捨五入小数第 1 位とする。）

4-5. 経済性に関する事項の算定方法

消化ガスの買取額により、経済性を次の算定式により得点化する。

$$\text{評価点} = \text{配点} \times \frac{\text{当該応募者の 20 年間の消化ガス買取額} - \text{基準額}^{\ast}}{\text{各提案のうち 20 年間の消化ガス買取額の最大値} - \text{基準額}^{\ast}}$$

（評価点は小数第 2 位四捨五入小数第 1 位とする。）

※基準額：11 億円（税抜）

（20 年間の消化ガス買取額が 11 億円（税抜）以下の場合、当該評価点は 0 とする。）

表2 提案書の評価項目別の評価内容、配点及び評価基準

評価項目			評価内容	評価対象様式	配点		評価基準
大項目	中項目	小項目					
安定的な事業運営に関する事項	事業者の経営状況	経常利益の黒字期間	経常利益の黒字期間により、経営の安定性を評価する。	様式第25号	12	3	A 直近5年間黒字 B 直近3年間黒字 C 上記以外
	類似事業の実績	消化ガス発電施設の施工実績	消化ガス発電施設の元請施工実績数により、施設の安定性、信頼性を評価する。	様式第26号		9	A 3件以上 B 2件 C 上記以外
事業実施に関する事項	事業計画	事業全般・施設概要	事業実施の実現性、施設の妥当性について提案内容を評価する。	様式第23号 様式第24号 様式第27号 様式第28号	20	8	A 優秀提案3つ(8) A' 優秀提案2つ(6) B' 優秀提案1つ(4) C 上記以外
							維持管理
	維持管理体制	事業者の維持管理体制を評価する。	様式第29号	3		A 優秀提案2つ B 優秀提案1つ C 上記以外	
	緊急対応	緊急時の対応	故障発生時の対応における優れた提案を評価する。	様式第29号		3	
		故障の未然防止	故障を未然に防止するための優れた提案を評価する。	様式第29号		3	A 優秀提案2つ B 優秀提案1つ C 上記以外
社会的要請に関する事項	社会貢献	再生可能エネルギー発電量	再生可能エネルギーの有効利用による地球温暖化防止効果を評価する。	様式第30号	8	8	配点×提案値/各提案の最大値
経済性に関する事項	経済性	消化ガス買取額	消化ガスの買取額により経済性を評価する。	様式第30号	60	60	配点×(提案値-基準額)/(各提案の最大値-基準額)
配点合計						100	

凡例 A：満点，B：半点，C：0点